



殻を破り続ける

Out Of Your Mind

永田 円了

人は多くの経験を経て成長し、体験から生きた知恵を学ぶことができる。一方、経験そのものが人の頭に先入観という殻を植え付け、それによって心の窓を狭いものにすることもある。そしていったん固まった殻は、容易には壊せない。殻は歳を重ねるごとに堅さを増し、それが「経験から学んだオレの自信」という名のもとで、市民権を得るのである。

マインドの牢獄

17世紀の哲学者デカルトは、「我思う故に我あり」I think, therefore I am と言った。頭（マインド）で思う自分が自分である、と言ったのである。本当にそのように自分が自分自身を限定できるのだろうか。自分には自分でも計り知れない力があるのではないのか。デカルト的な考え方は、すべてのものにレッテルを貼って、頭だけで理解してしまおうという落とし穴があった。

男はつらいよ、寅さんシリーズを48作品26年間演じた渥美清（本名、田所康雄）享年68歳、晩年次のようにつぶやいている。「寅さんが手を振り続けていたのかな。愛想が良すぎたのかな。24時間手を振っていきやね、ごくろうさまなこったね」。寅さんの仮面と渥美清、いや田所康雄が一体化した殻の中で過ごしていたように感じざるをえない。



思考の枠を超える

思考（マインド）は頑固である。頑固であるが故に、逆にその殻のなかにいるとリスクを負わない安心感があり、ずっとそのままにいたいと思う。ちょっと冒険をして外にでようとする、『元型・潰しや』が出てきて、「やめとけ、やめとけ、お前いくつだと思ってるだ、そんなことできるわけないだろう、やめとけ」と、内からも外からも責められる。マインドの枠を超えるためには、勇気をもって潰しやの影を抜け、光の方向へ向かうしかない。「怖いからやってみよう。この歳だからこそ挑戦してみよう」。自分の内なる声にしっかり耳をすまし、外野のヤジを耳にしながらも、堂々と進むことである。

卵は割らなければ、オムレツは作れない。

（岸恵子の元夫イブ・シャンピのコトバ）

<事例 DVD>

鷹の選択／40歳で重大な選択をしなければならない
宇崎竜童／自分の殻を破り続けてきた
渥美清／享年68歳、寅さんの殻から抜けられない
ブルース・リー／Empty Your Mind 水になれ
宮本文昭／小澤征爾の指揮を語る
セブ航空のダンスアナウンスメント
ING DIRECT 銀行の人間広告
我40歳にしてフルマラソンに挑む、体重120キロ
コロッケ／人の本質を捉え、物まねする
五木ひろし／ヨコハマたそがれ in English
ハイキックガール／思い込みを侮ってはならない
映画「雨あがる」無欲の剣
みょうがの宿／思考どおりにはならない
映画「Peaceful Warrior／Out Of Your Mind 今、ここ
歌・井上陽水「長い猫」／組み合わせのユニークさを歌にする

円了のホームページ：www.enryo.jp

